

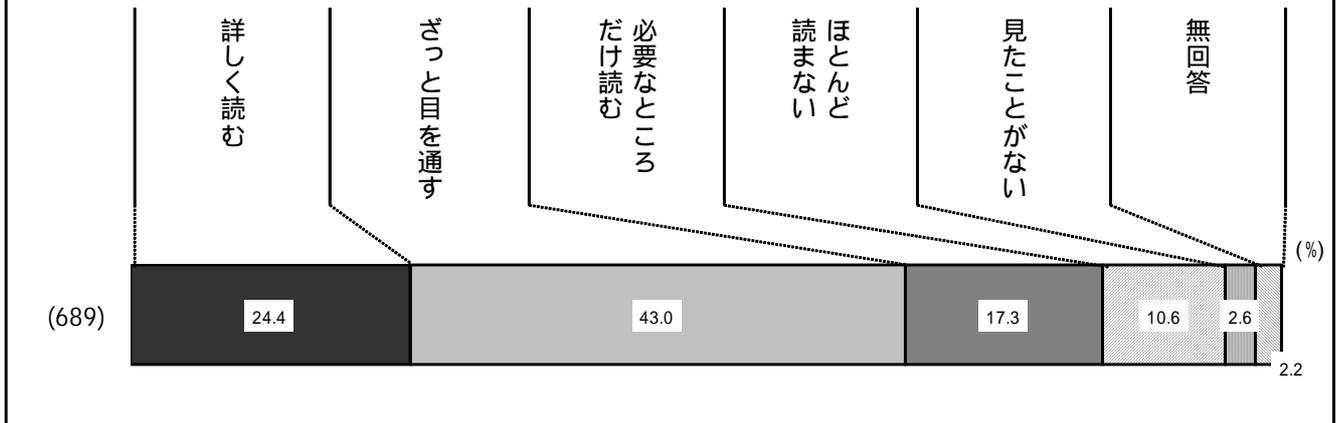
### 13. 広報・ホームページ

#### (1) 『広報ふっさ』の閲読度

【読む】人は8割半ば

問35 市では、『広報ふっさ』、『福生市議会だより』、『福生の教育』を発行していますが、あなたはどの程度読んでいますか。下の表の(ア)から(ウ)の項目について、あてはまるものをそれぞれ1つずつ選んで下の表の中の番号にをつけてください。

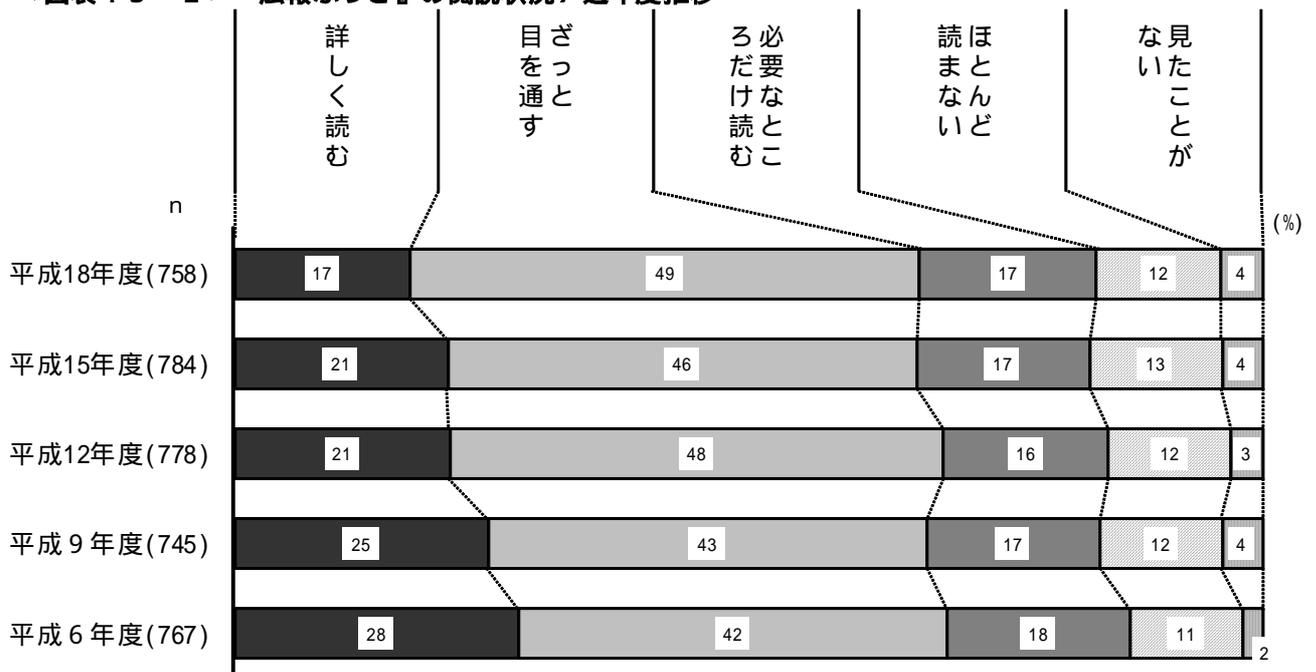
<図表13-1> 広報紙の閲読状況『広報ふっさ』



市で発行している広報紙について、『広報ふっさ』の閲読度については、「詳しく読む」(24.4%)、「ざっと目を通す」(43.0%)、「必要なところだけ読む」(17.3%)を合わせた【読む】(84.7%)の割合が8割半ばとなっている。一方、「ほとんど読まない」(10.6%)と「見たことがない」(2.6%)を合わせた【読まない】(13.2%)は1割強となっている。(図表13-1)

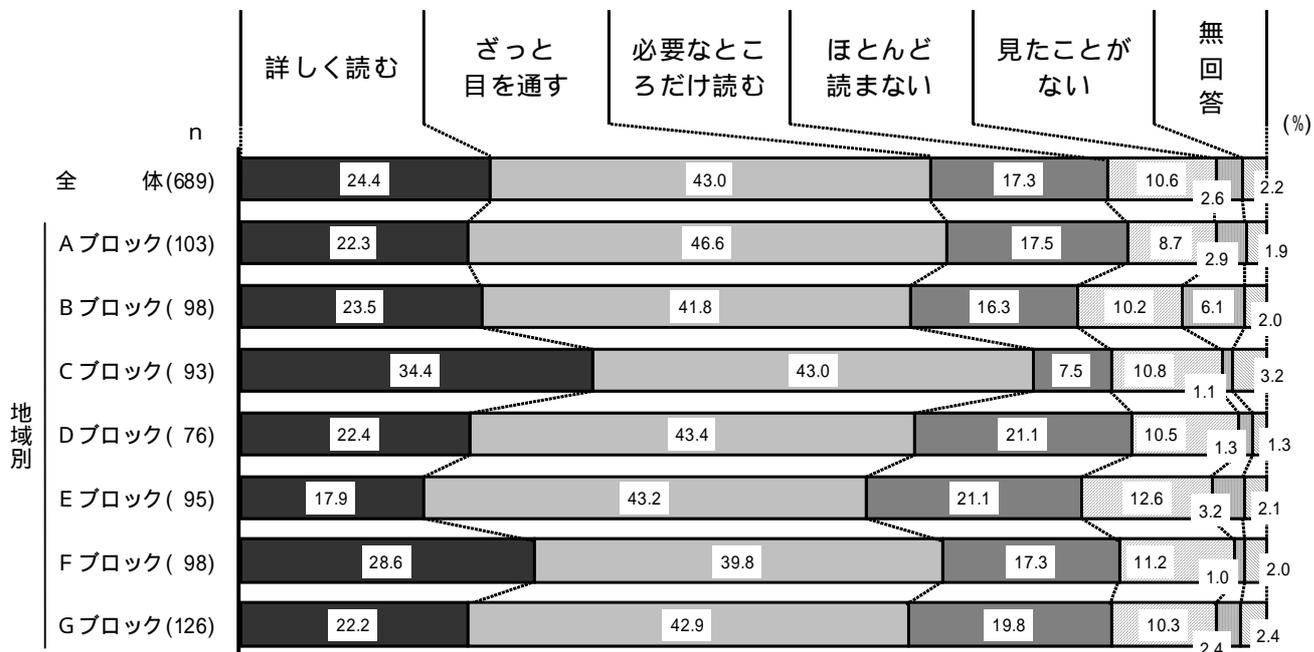
過年度調査の推移をみると「詳しく読む」の割合は、年度を追うごとに減少する傾向がみられたが、今回調査では前回より7ポイント上昇した。【読む】、【読まない】でみると、横ばいの状況となっている。(図表13-2)

<図表13-2> 『広報ふっさ』の閲読状況/過年度推移



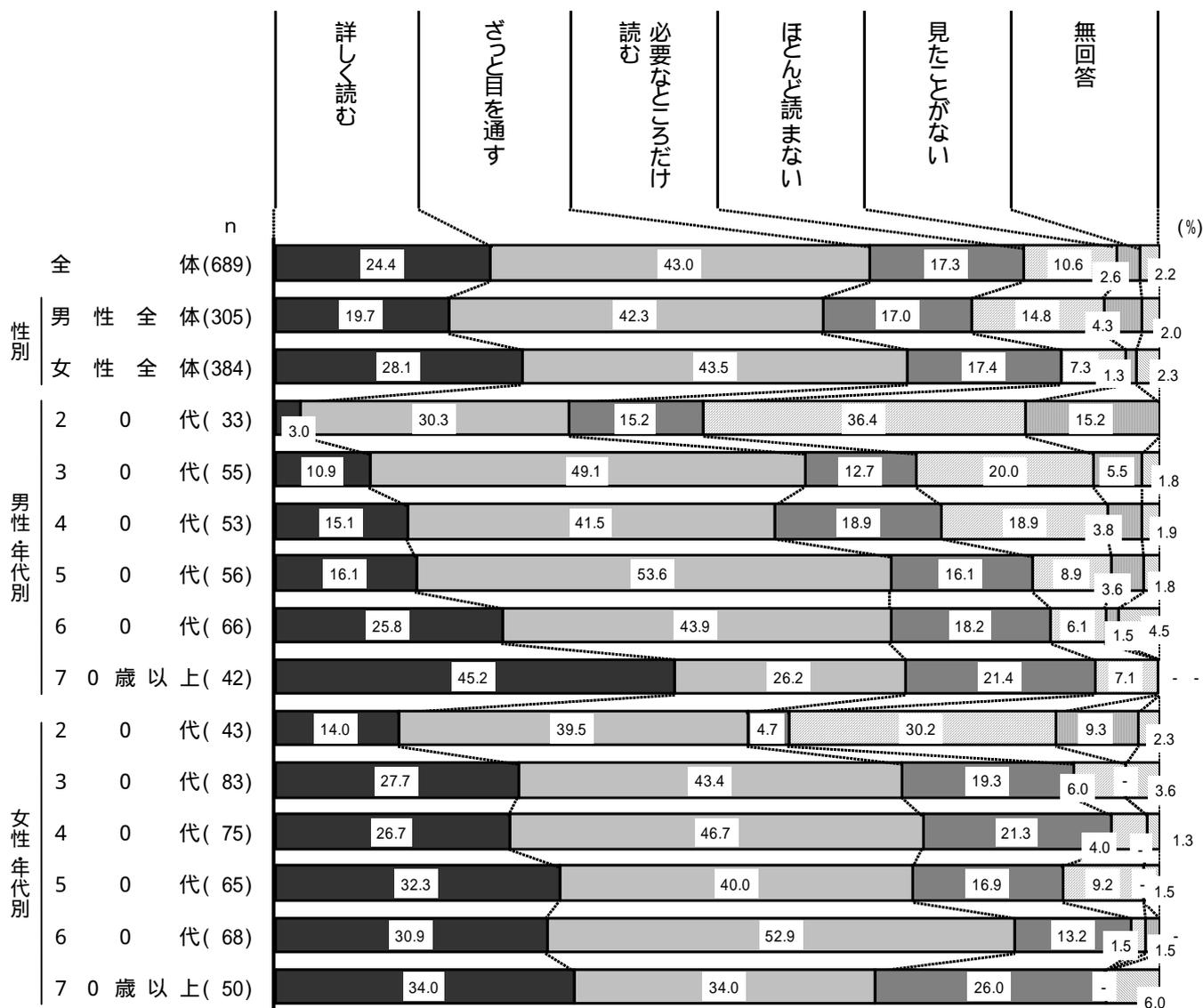
地域別にみると、「ざっと目を通す」はAブロック(46.6%)で最も割合が高く、「詳しく読む」と「ざっと目を通す」、「必要のところだけ読む」を合わせた【読む】の割合はDブロック(86.9%)が最も高い割合となっている。【読む】の割合は全ての地域で8割を超えている。(図表13-3)

<図表13-3> 『広報ふっさ』の阅读状況/地域別



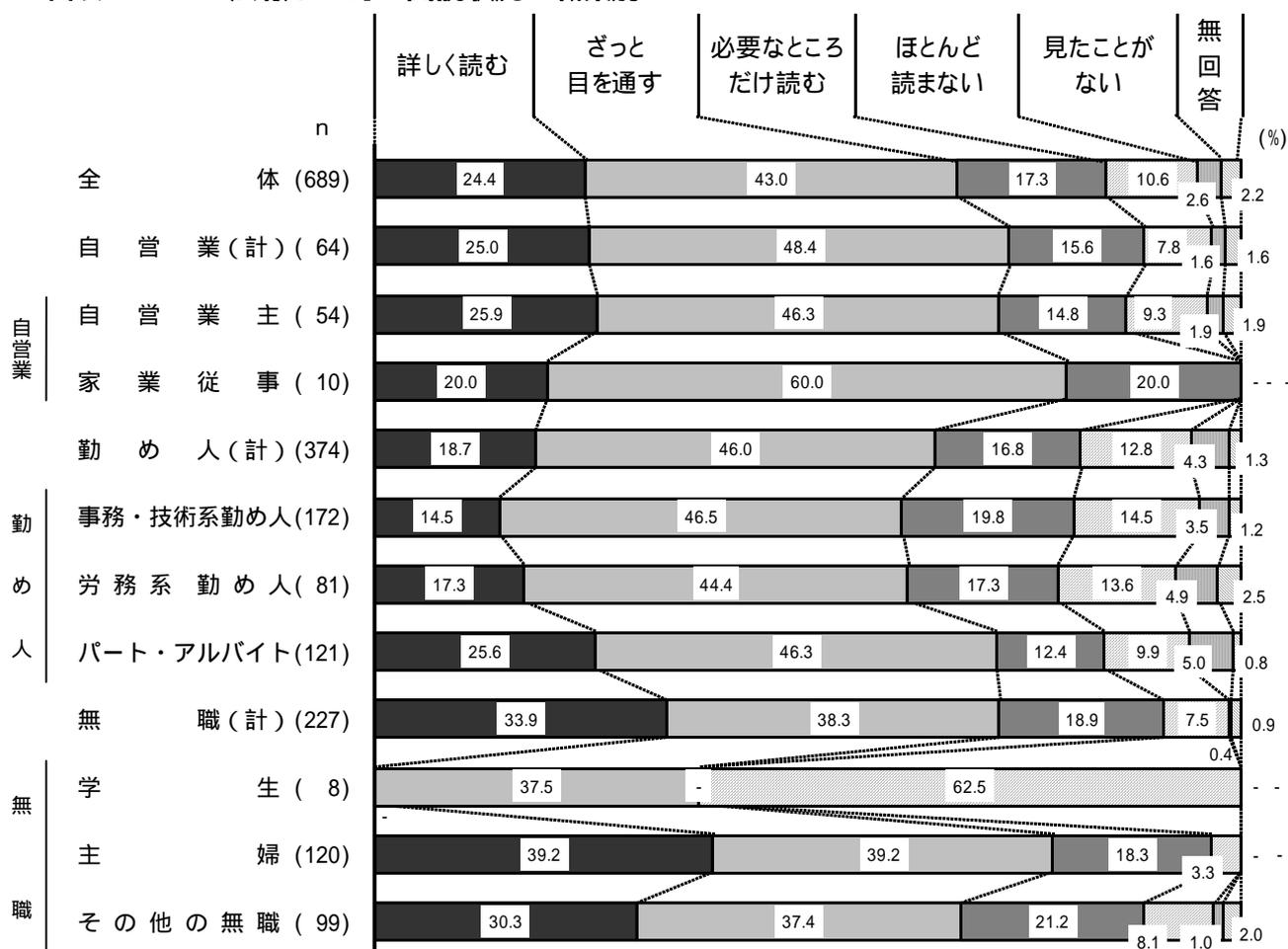
性別にみると、「詳しく読む」は男性全体（19.7%）より女性全体（28.1%）が1割程度高い割合を示す。性別、性・年代別にみると、「詳しく読む」は男女ともに年代が高くなるにつれて割合も高くなる傾向がみられる。特に男性の20代で「詳しく読む」（3.0%）の割合が、他の年代に比べて低い割合となり、男性の70歳以上（45.2%）では4割半ばと高い割合となっている。「ほとんど読まない」は男女ともに20代（男性36.4%、女性30.2%）が他の年代より高い割合を示す。男性の20代では「ほとんど読まない」（36.4%）と「見たことがない」（15.2%）を合わせた【読まない】（51.6%）が約半数、女性の20代では「ほとんど読まない」（30.2%）、「見たことがない」（9.3%）を合わせた【読まない】（39.5%）が約4割となっている。女性の70歳以上では「ほとんど読まない」、「見たことがない」を選んだ方が今回の調査ではいなかった。

< 図表 13 - 4 > 『広報ふっさ』の読読状況 / 性別、性・年代別



職業別にみると、【読む】の割合は、勤め人(計)(81.5%)が約8割、自営(計)(89.0%)と無職(計)(91.1%)が約9割となっている。(図表13-5)

<図表13-5> '広報ふっさ'の閲読状況/職業別

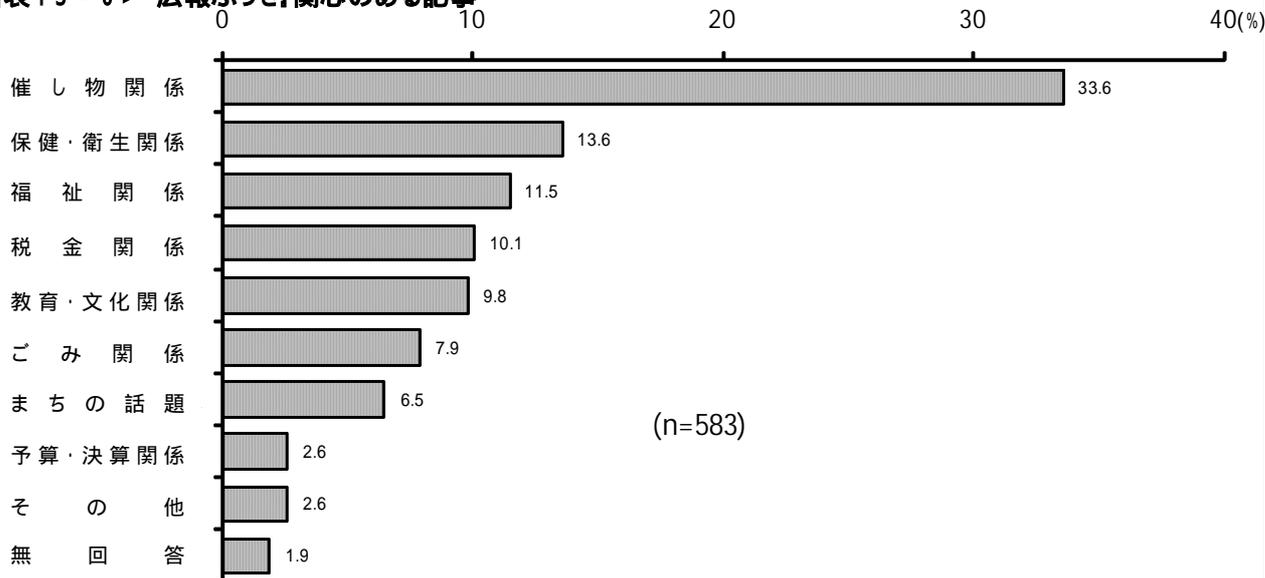


(2) 『広報ふっさ』で関心のある記事

「催し物関係」が3割強

問35広報ふっさで「1.詳しく読む」、「2.ざっと目を通す」、「3.必要なところだけ読む」を選んだ方にどのような内容に関心をもって読まれますか。次の中から1つだけ選んでください

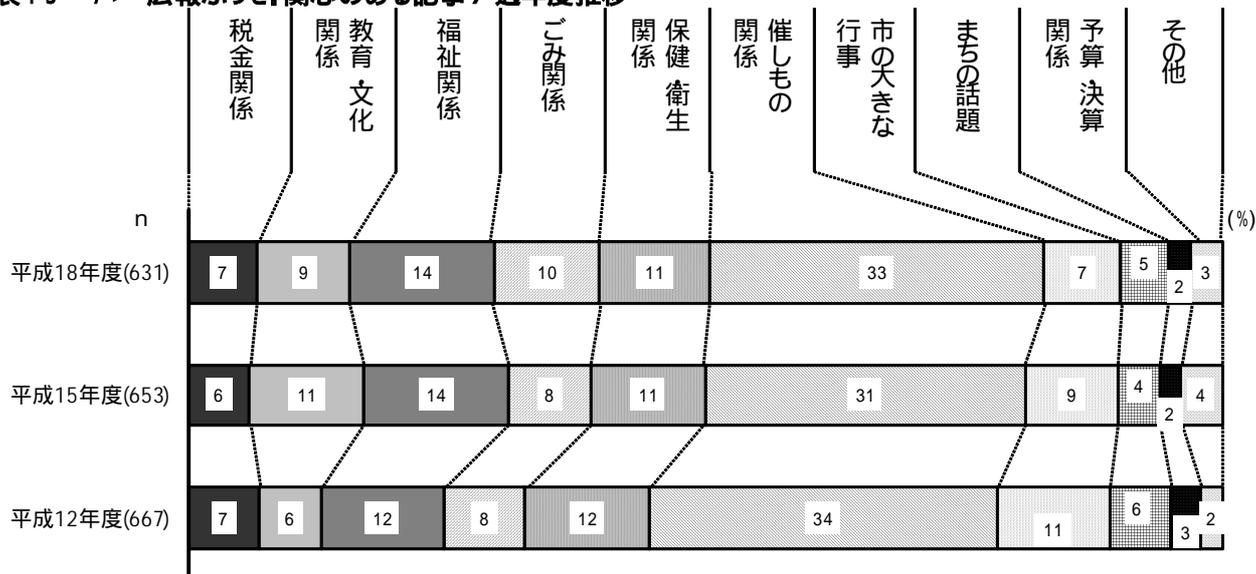
<図表13-6> 『広報ふっさ』関心のある記事



『広報ふっさ』で「詳しく読む」、「ざっと目を通す」、「必要なところだけ読む」を選んだ人に関心のある記事を尋ねたところ、「催し物の関係」(33.6%)が最も多く、3割強となっている。以下、「保健・衛生関係」(13.6%)、「福祉関係」(11.5%)、「税金関係」(10.1%)と続く。(図表13-6)

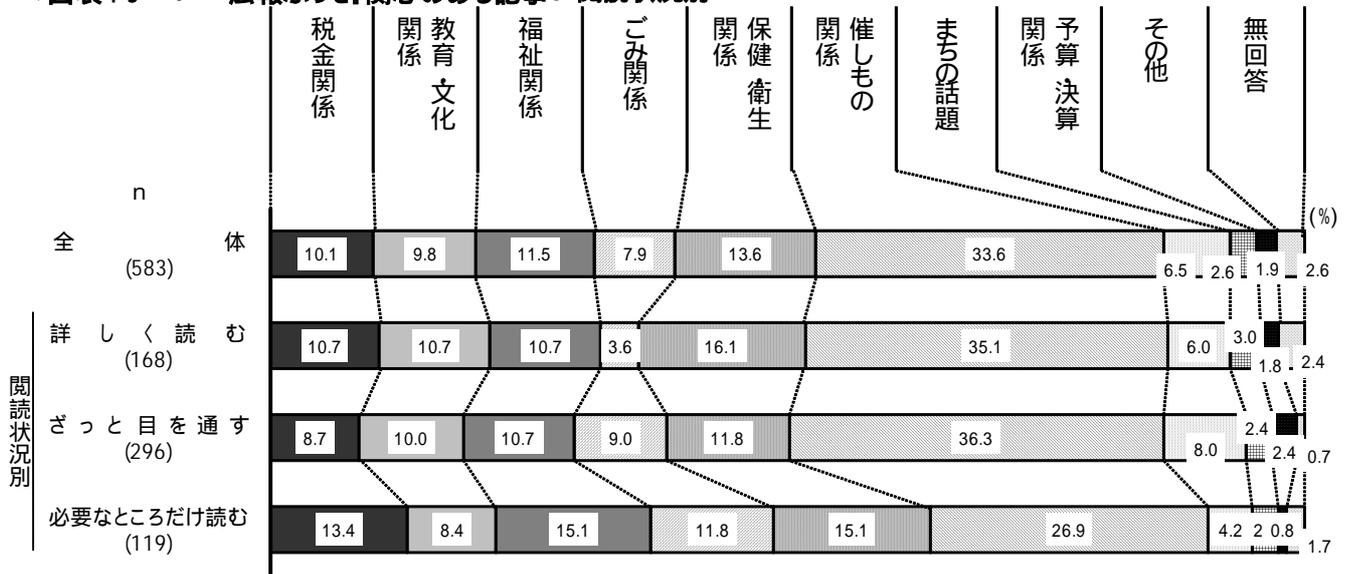
平成12年度からの調査結果の推移をみると、大きな変化はみられない。(図表13-7)

<図表13-7> 『広報ふっさ』関心のある記事/過年度推移



『広報ふっさ』の閲読状況別でみると、「催し物関係」は「必要なところだけ読む」(26.9%)が他の項目より1割程度低い割合を示し、「ごみ関係」は「詳しく読む」(3.6%)の割合が他の項目より低い割合を示す。(図表13-8)

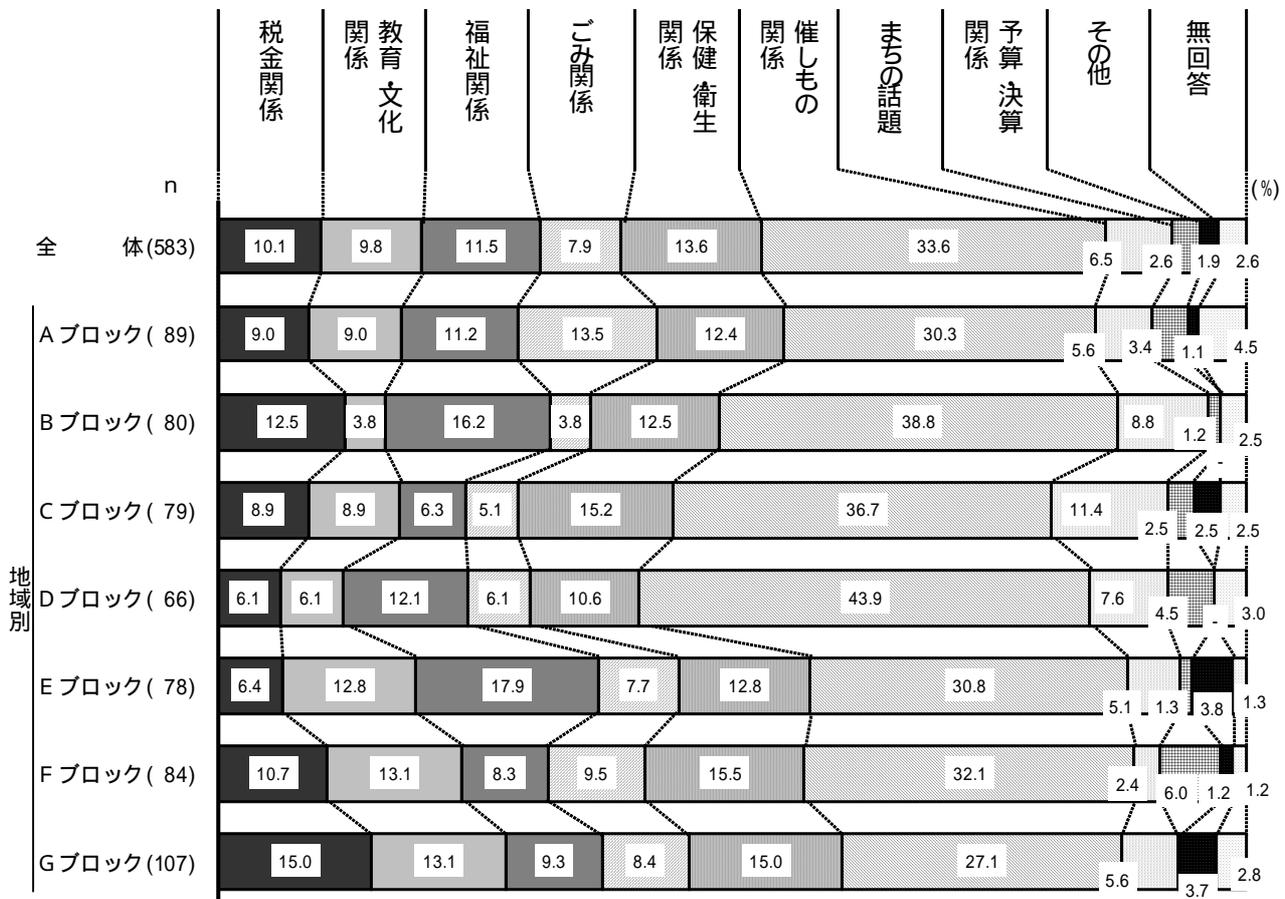
<図表13-8> '広報ふっさ' 関心のある記事 / 閲読状況別



地域別にみると、「催し物関係」はDブロック(43.9%)で他の地域より高くなっている。

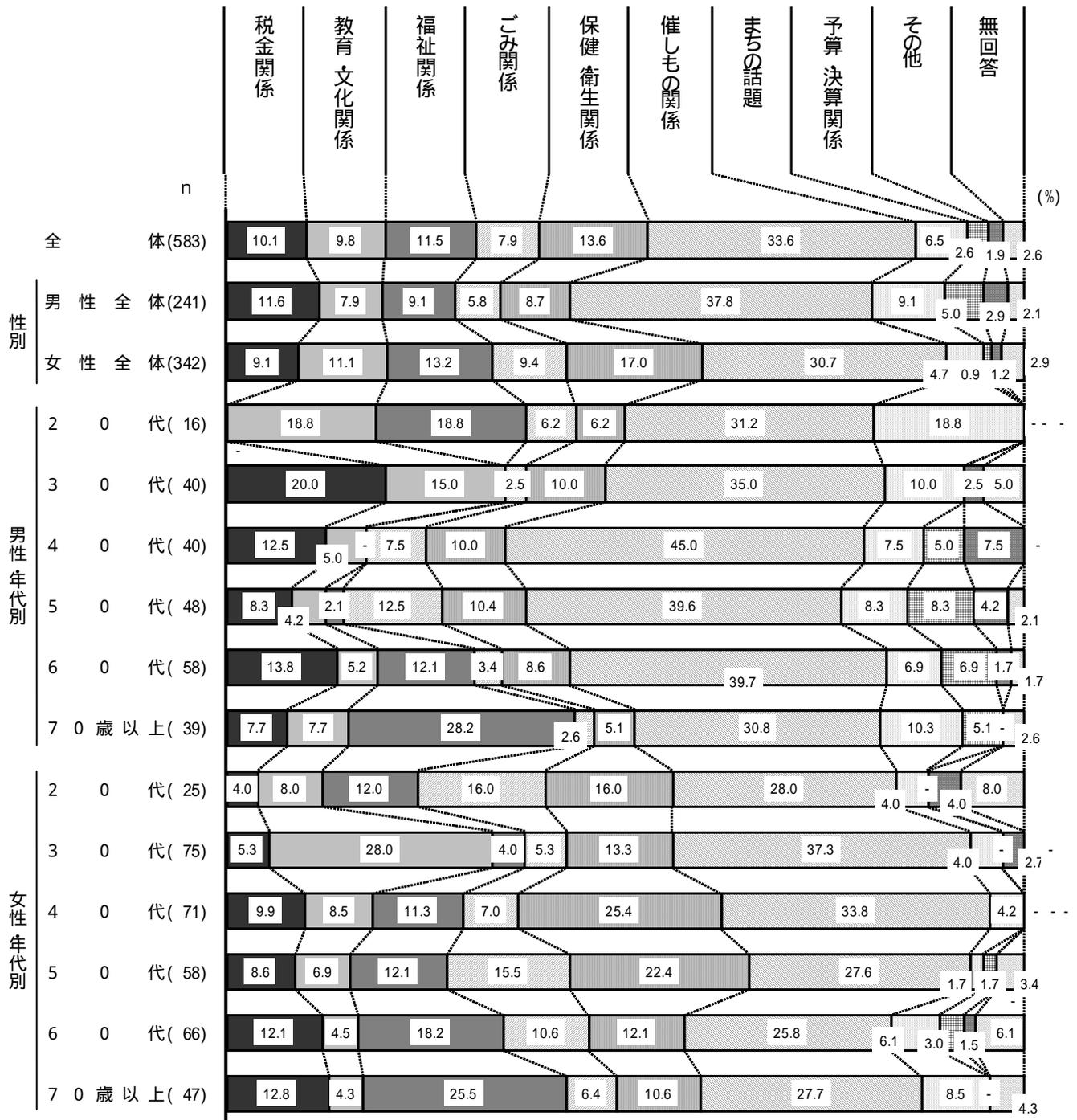
(図表13-9)

<図表13-9> '広報ふっさ' 関心のある記事 / 地域別



性別で見ると、「催し物関係」は男性全体(37.8%)が女性全体(30.7%)より1割弱高い割合を示し、「保健・衛生関係」では女性全体(17.0%)が男性全体(8.7%)より約1割高い割合を示す。性・年代別で見ると、「福祉関係」は男女ともに40代以降、年代が高くなるにつれて割合も高くなる傾向がみられ、「教育・文化関係」は男性の20代(18.8%)が同性の他の年代より若干高い割合を示し、女性の30代(28.0%)も同性の他の年代より高い割合を示す。「ごみ関係」は全ての年代で男性より女性の方が若干だが高い割合を示す傾向がみられる。(図表13-10)

<図表13-10> 『広報ふっさ』 関心のある記事 / 性別、性・年代別

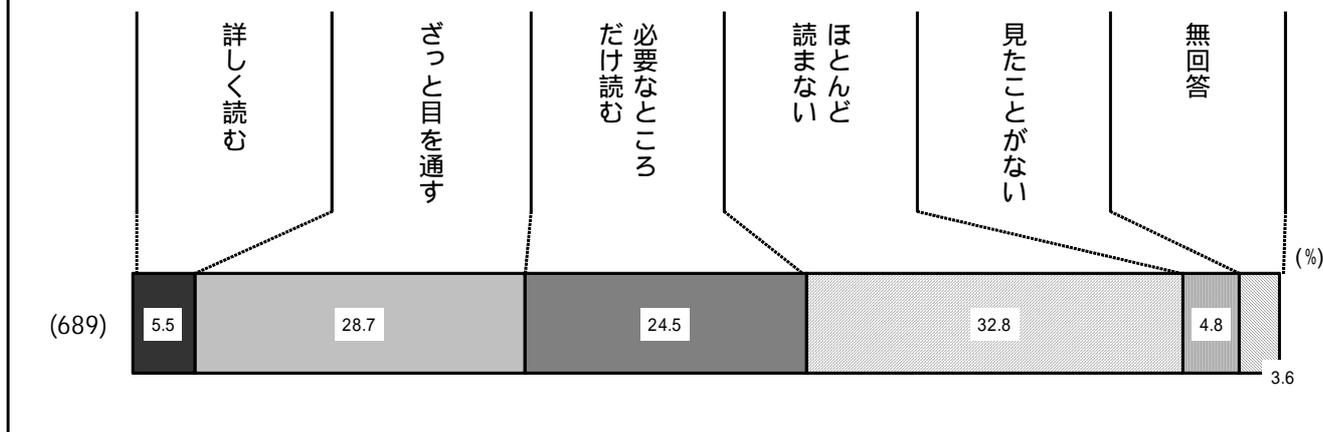


(3) 『福生市議会だより』の閲読度

【読む】が6割弱、【読まない】は4割弱

問35 市では、『広報ふっさ』、『福生市議会だより』、『福生の教育』を発行していますが、あなたはどの程度読んでいますか。下の表の(ア)から(ウ)の項目について、あてはまるものをそれぞれ1つずつ選んで下の表の中の番号に をつけてください。

<図表13-11> 広報紙の閲読状況『福生市議会だより』

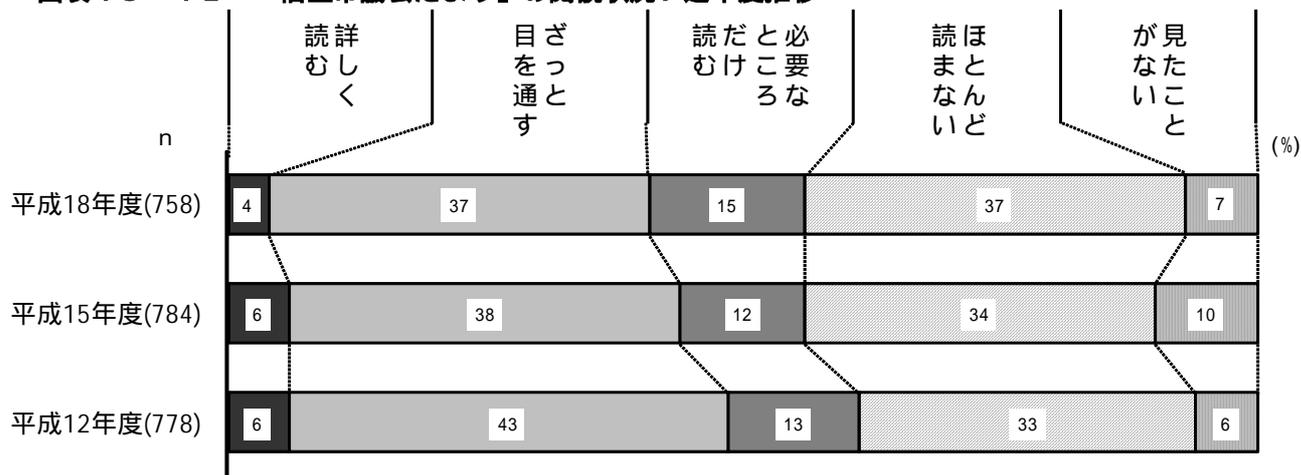


『福生市議会だより』の閲読度については、「ほとんど読まない」(32.8%)が最も高く約3割となっている。これに「見たことがない」(4.8%)を合わせた【読まない】(37.6%)は約4割となっている。一方、「詳しく読む」(5.5%)と「ざっと目を通す」(28.7%)、「必要なところだけ読む」(24.5%)を合わせた【読む】(58.7%)は6割弱となっている。(図表13-11)

平成12年度からの調査結果の推移をみると、【読む】人の割合に大きな変化はみられない。

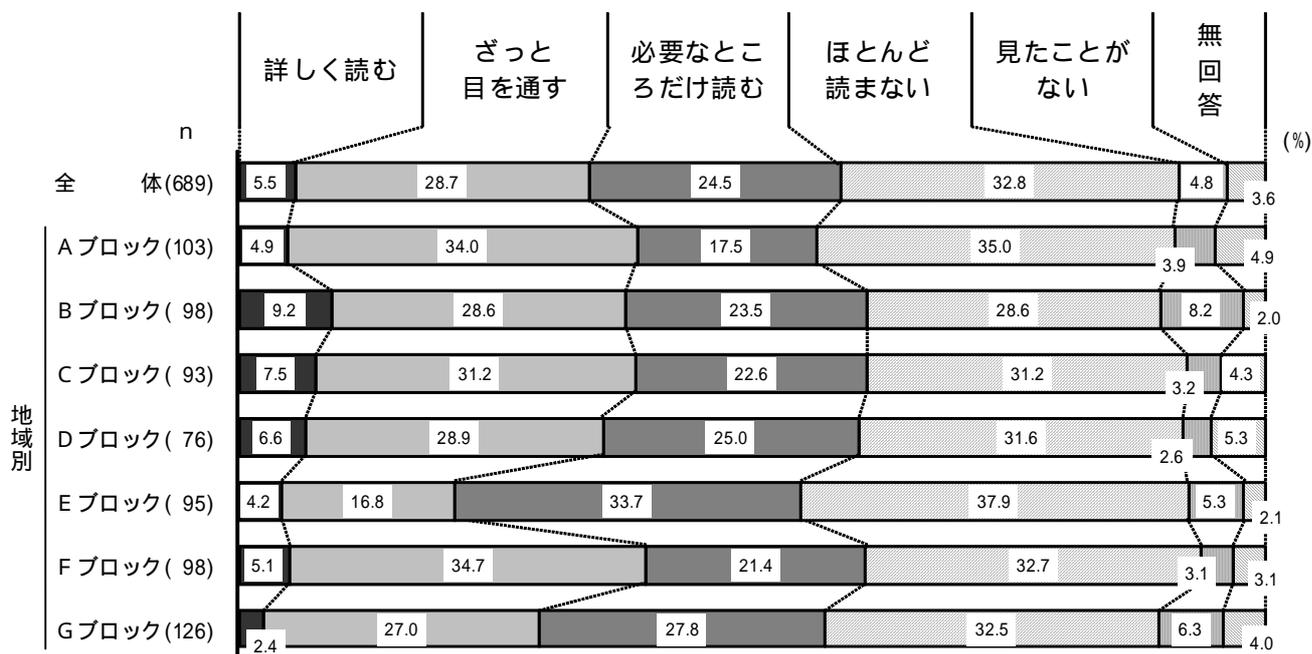
(図表13-12)

<図表13-12> 『福生市議会だより』の閲読状況/過年度推移



地域別でみると、【読む】人の割合に大きな差異はみられない。(図表13-13)

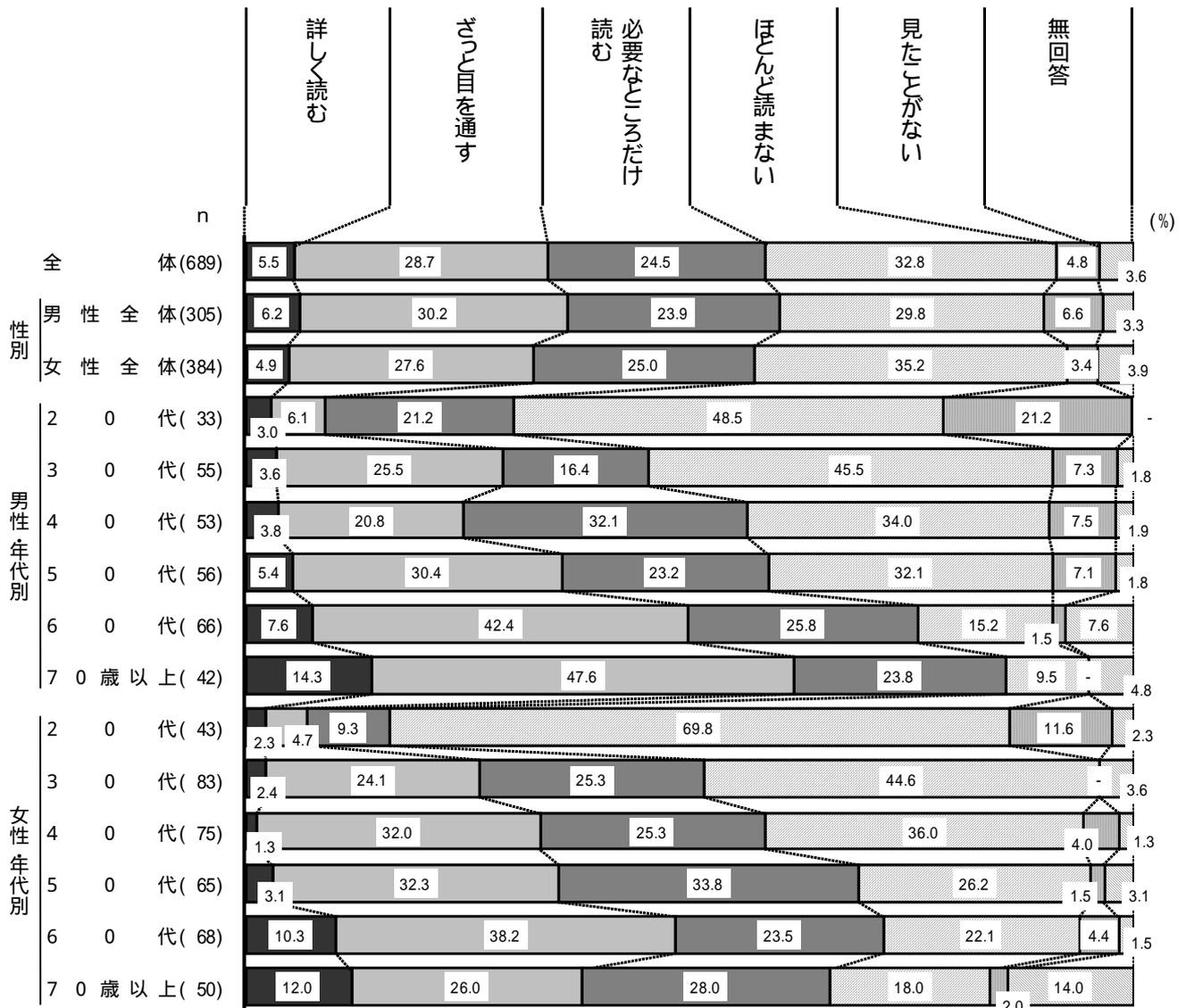
<図表13-13> 『福生市議会だより』の閲読状況/地域別



性別でみると【読む】人の割合に大きな差異はみられない。性・年代別でみると、「詳しく読む」、「ざっと目を通す」は年代が上がるにしたがい、割合が高くなる傾向がみられ、「ほとんど読まない」、「見たことがない」は年代が上がるにしたがい、割合が低くなる傾向がみられる。男女ともに20代で「ほとんど読まない」、「見たことがない」の割合が他の年代より高い割合を示し、女性20代の「ほとんど読まない」(69.8%)、男性20代の「見たことがない」(21.2%)は全体の割合より2倍以上高い割合を示す。

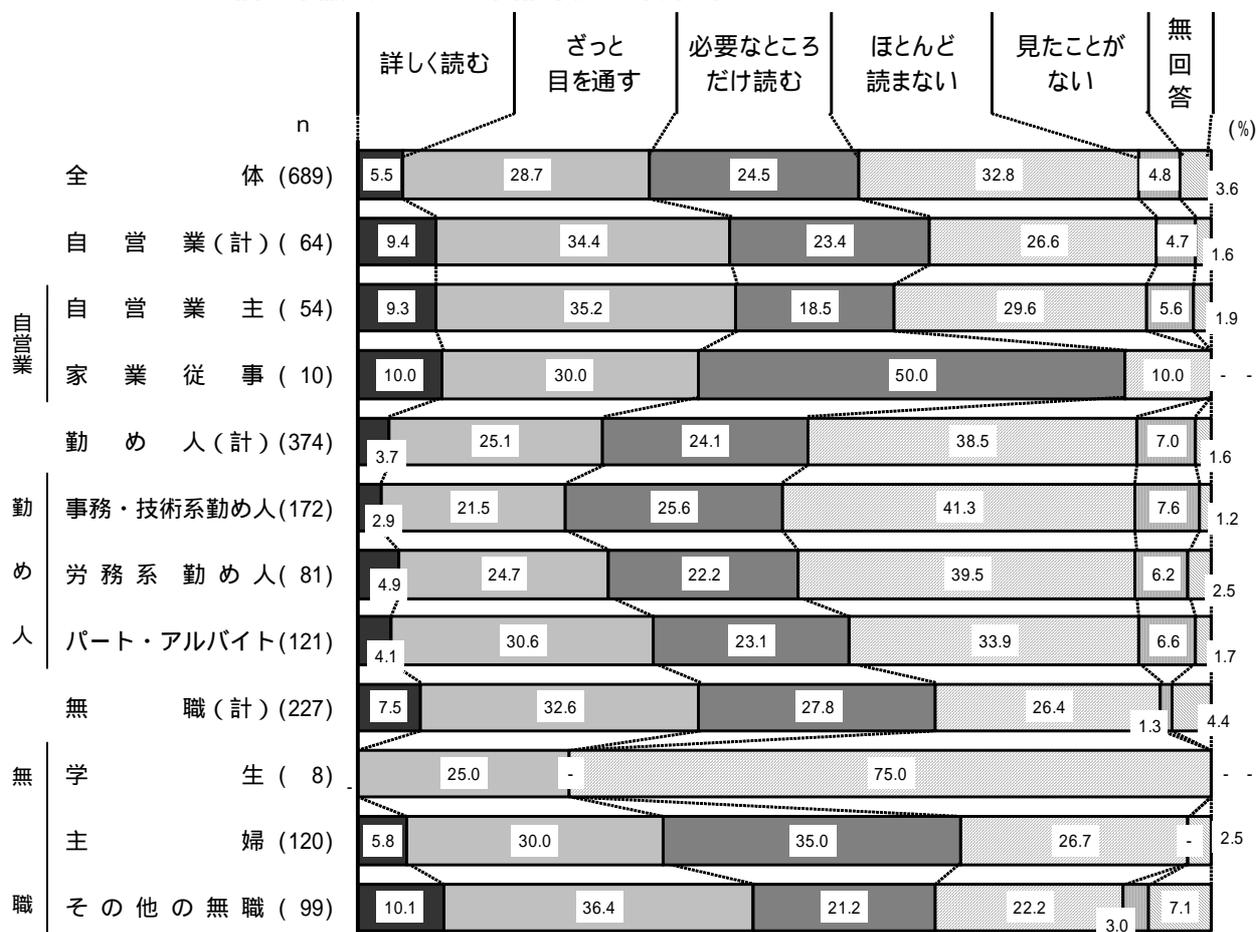
(図表13-14)

<図表13-14> 『福生市議会だより』の閲読状況 / 性別、性・年代別



職業別にみると、【読む】人の割合は、勤め人（計）（52.9％）が、自営（計）（67.2％）無職（計）（67.9％）と比べ、1割程度低い割合を示す。（図表13 - 15）

<図表13 - 15> '福生市議会だより'の閲読状況 / 職業別

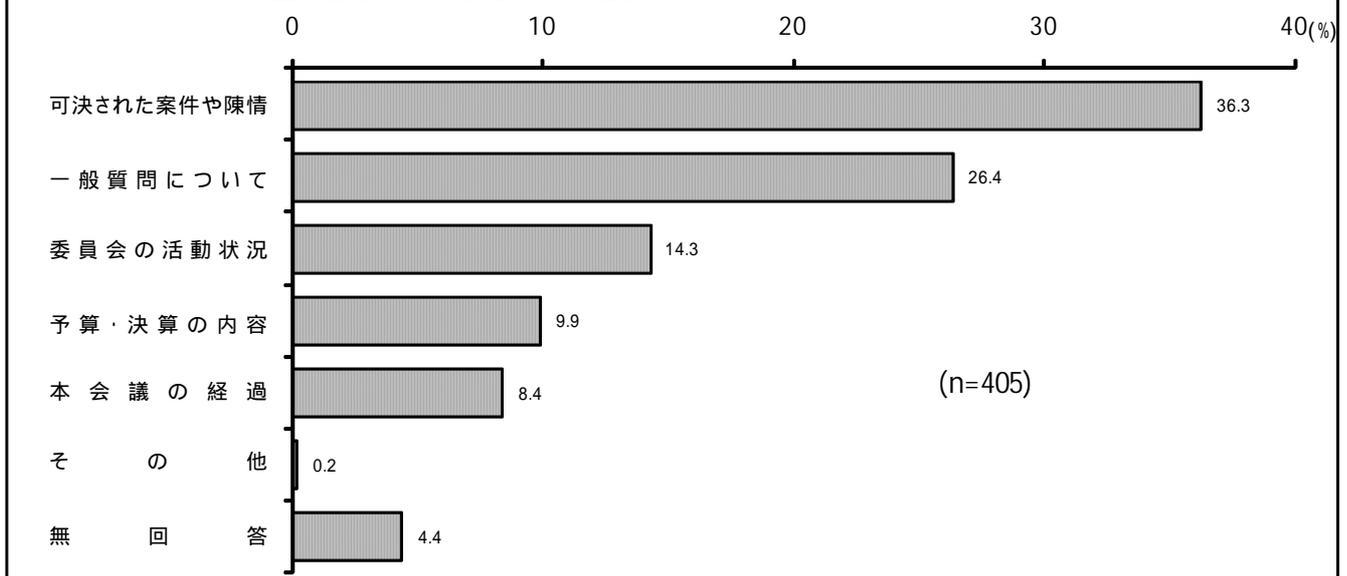


(4) 『福生市議会だより』で関心のある記事

「可決された案件や陳情」が3割台半ば

問35 『福生市議会だより』で「1.詳しく読む」、「2.ざっと目を通す」、「3.必要なところだけ読む」を選んだ方。主にどのような内容に関心をもって読まれますか。次の中から1つだけ選んでください。

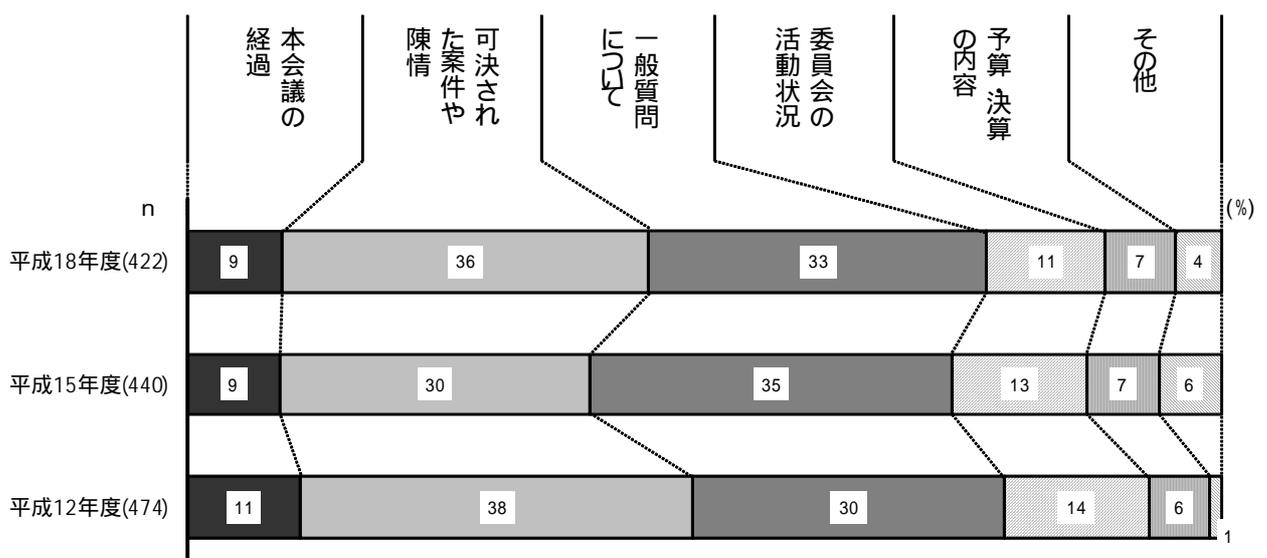
< 図表 13 - 16 > 『福生市議会だより』関心のある記事



『福生市議会だより』を「詳しく読む」、「ざっと目を通す」、「必要なところだけ読む」と答えた人に関心のある記事を尋ねたところ、「可決された案件や陳情」(36.3%)が最も割合が高く3割半ばとなっている。以下、「一般質問について」(26.4%)、「委員会の活動状況」(14.3%)、「予算・決算の内容」(9.9%)、「本会議の経過」(8.4%)となっている。(図表13-16)

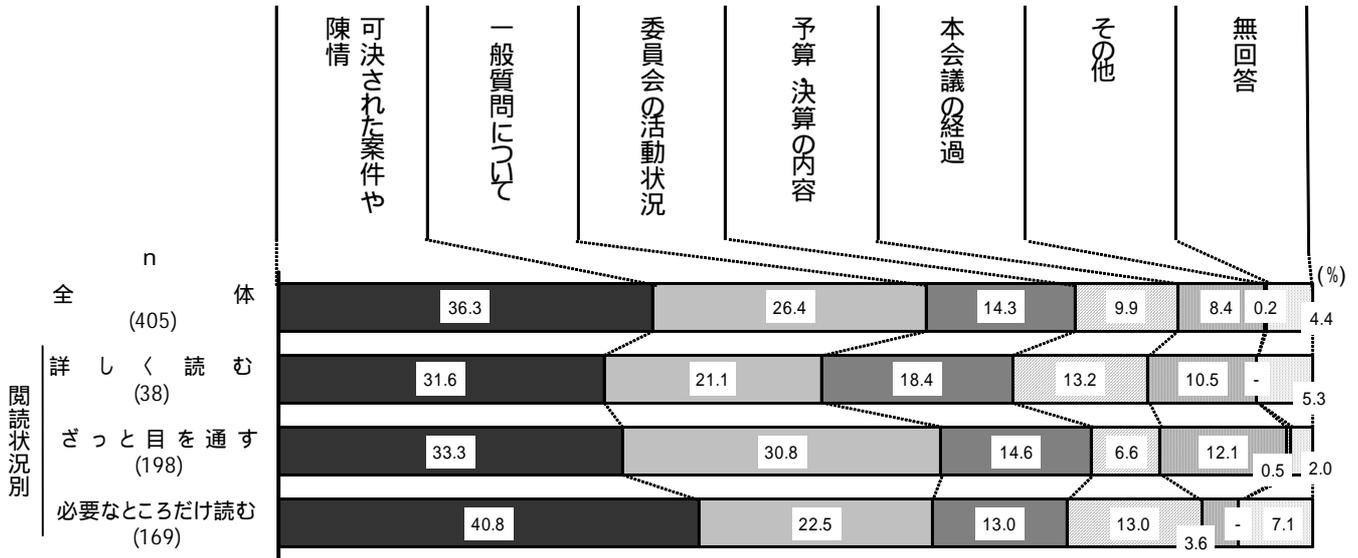
過年度調査の推移と比較すると、「一般質問について」の割合が約6ポイント減少、「予算・決算の内容」が3ポイント増加したが、いずれもほぼ前回と同様の割合となっている。(図表13-17)

< 図表 13 - 17 > 『福生市議会だより』関心のある記事 / 過年度推移



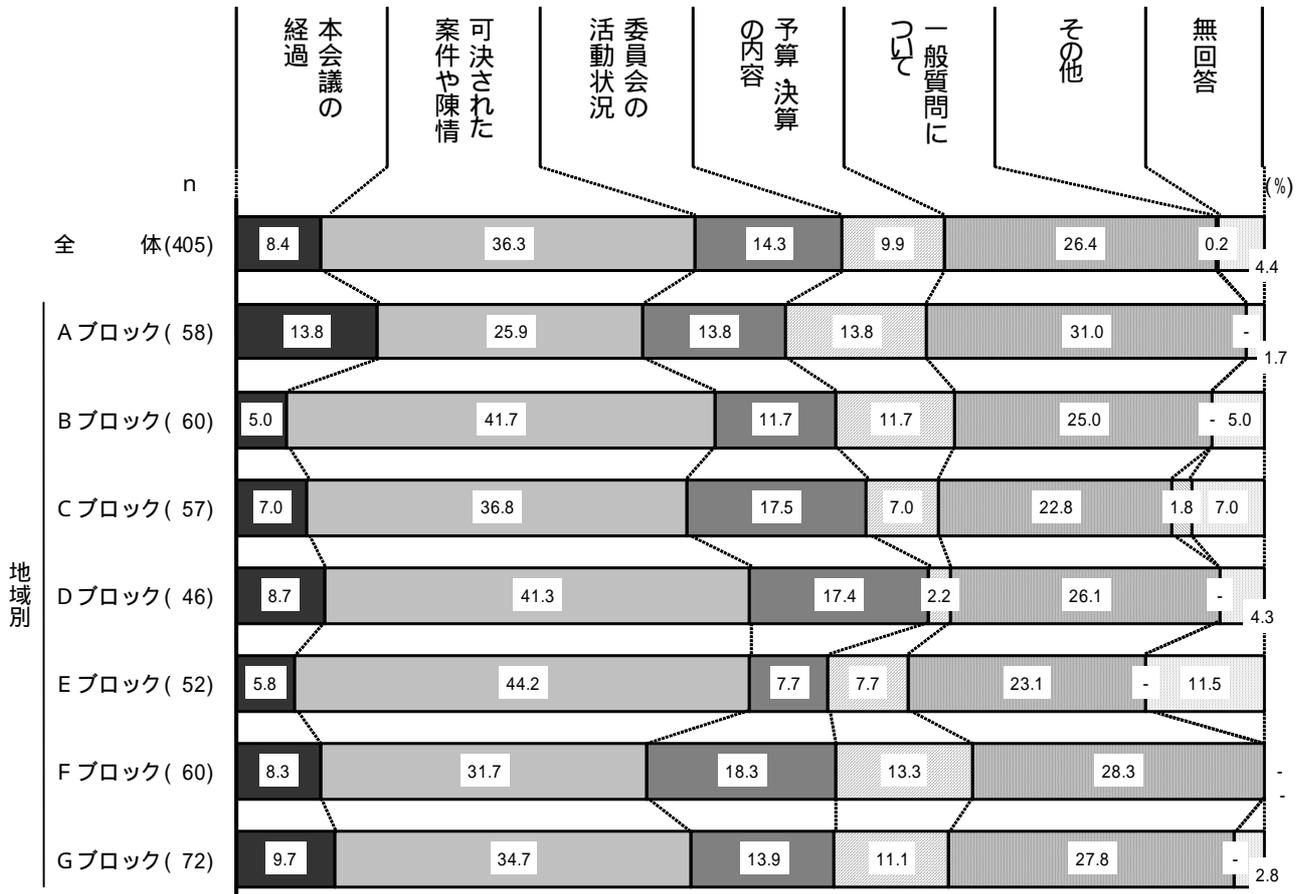
『福生市議会だより』の閲読状況別でみると、「可決された案件や陳情」は「必要などころだけ読む」で約4割となっている。「一般質問について」は「ざっと目を通す」(30.8%)で他の項目より1割程度高い割合を示す。「予算・決算の内容」は「ざっと目を通す」(6.6%)が、「本会議の経過」は「必要などころだけ読む」(3.6%)がそれぞれ他の項目よりも低い割合を示す。(図表13-18)

<図表13-18>『福生市議会だより』関心のある記事/閲読状況別



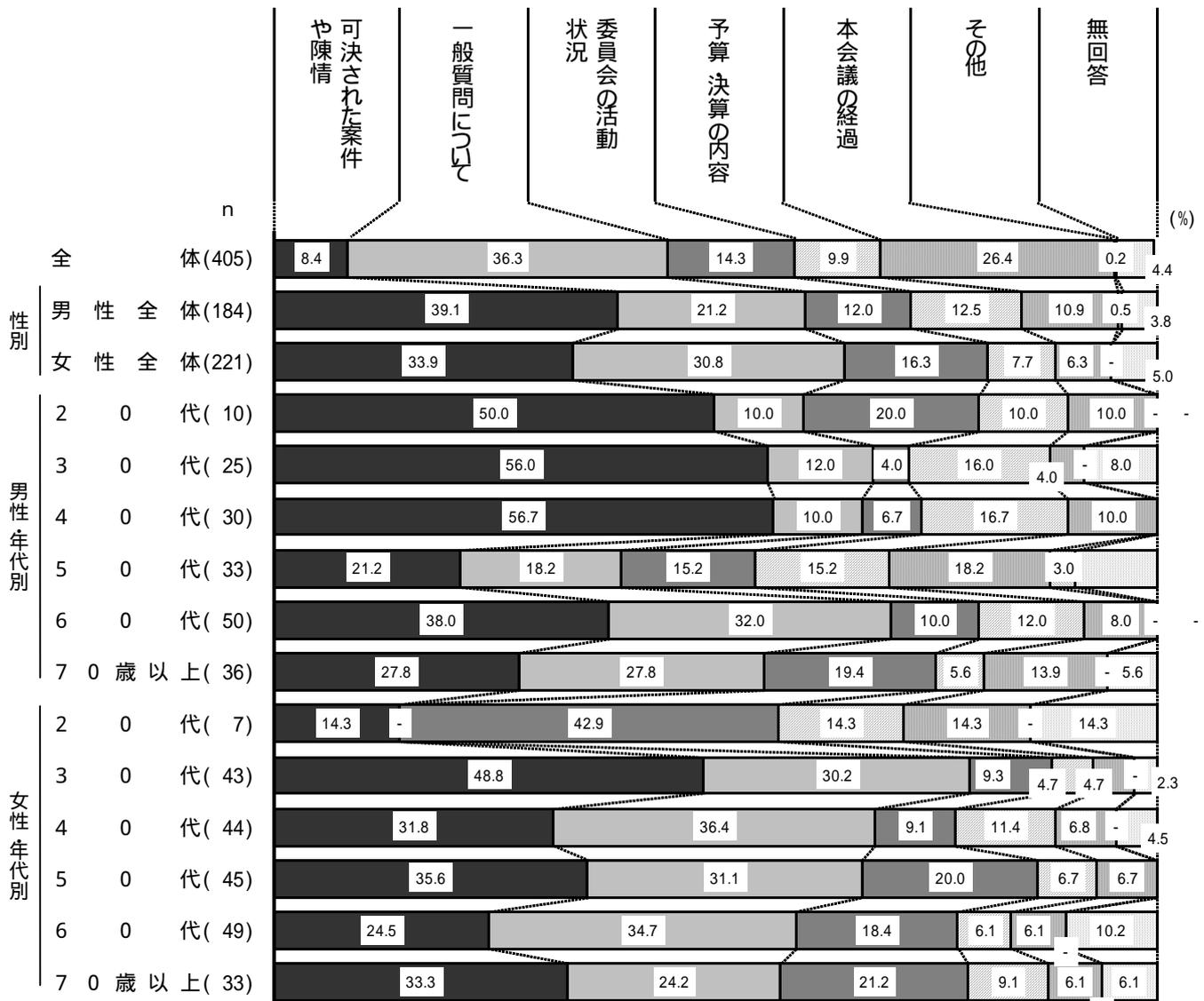
地域別にみると、「可決された案件や陳情」はBブロック(41.7%)、Dブロック(41.3%)、Eブロック(44.2%)で約4割となっている。(図表13-19)

<図表13-19>『福生市議会だより』関心のある記事/地域別



性別でみると、特に大きな差異はみられない。性、年代別でみると、「可決された案件や陳情」では男性の20代(50.0%)・30代(56.0%)・40代(56.7%)、女性の30代(48.8%)と約半数となっている。「委員会の活動状況」では、女性の20代(42.9%)で約4割と他の項目より高い割合をしめす。(図表13-20)

<図表13-20> 『福生市議会だより』 関心のある記事 / 性別、性・年代別

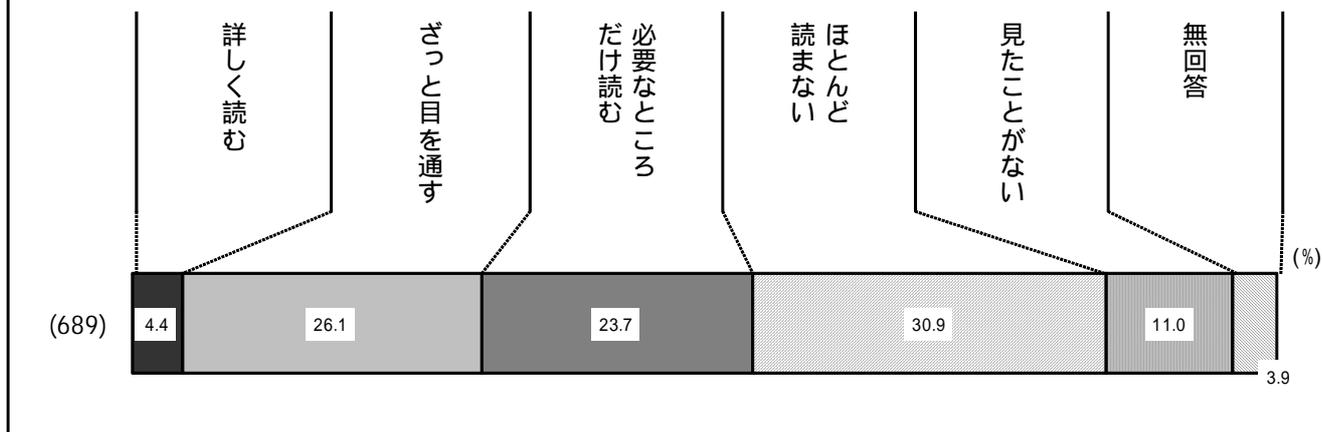


(5) 『福生の教育』の閲読度

【読む】が6割弱、【読まない】は4割弱

問35 市では、『広報ふっさ』、『福生市議会だより』、『福生の教育』を発行していますが、あなたはどの程度読んでいますか。下の表の(ア)から(ウ)の項目について、あてはまるものをそれぞれ1つずつ選んで下の表の中の番号に をつけてください。

<図表13-21> 広報紙の閲読状況『福生の教育』

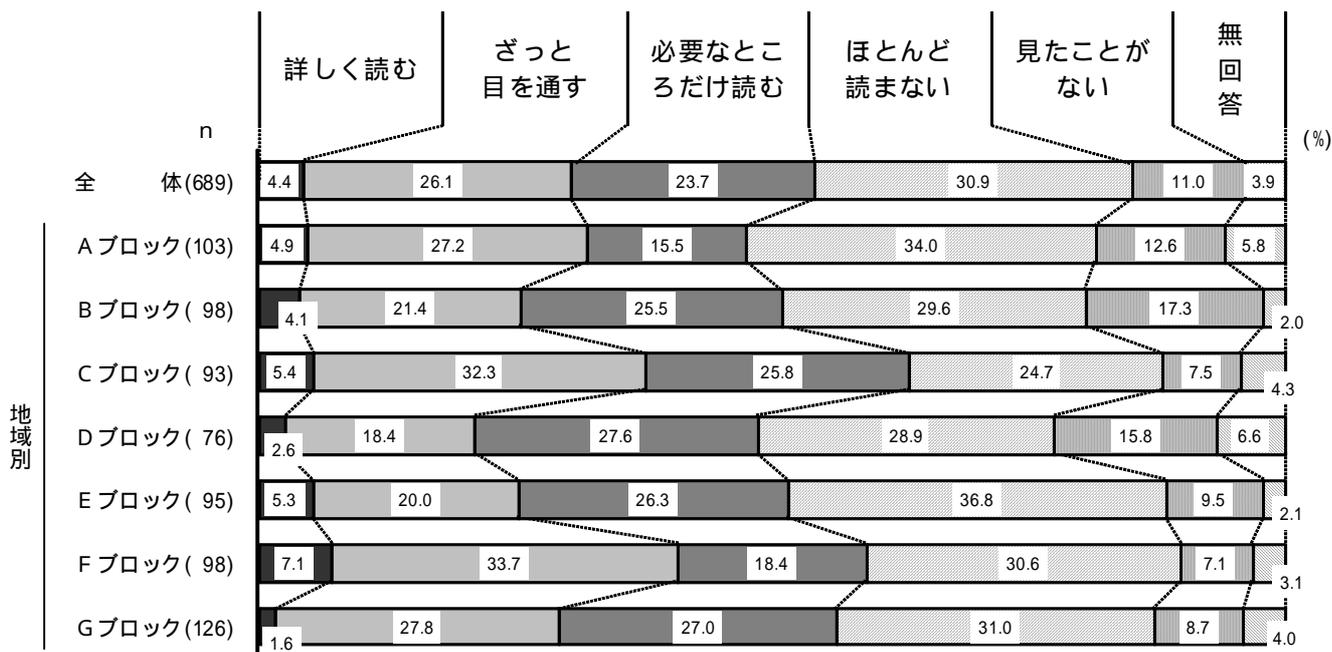


『福生の教育』の閲読度については、「ほとんど読まない」(30.9%)が最も高く約3割となっている。これに「見たことがない」(11.0%)を合わせた【読まない】(41.9%)は約4割となっている。一方、「詳しく読む」(4.4%)と「ざっと目を通す」(26.1%)、「必要なところだけ読む」(23.7%)を合わせた【読む】(54.2%)は5割半ばとなっている。また、「見たことがない」(11.0%)の割合は、同時に聞いた『広報ふっさ』(2.6%)、『福生市議会だより』(4.8%)と比べ高い割合を示した。

(図表13-21)

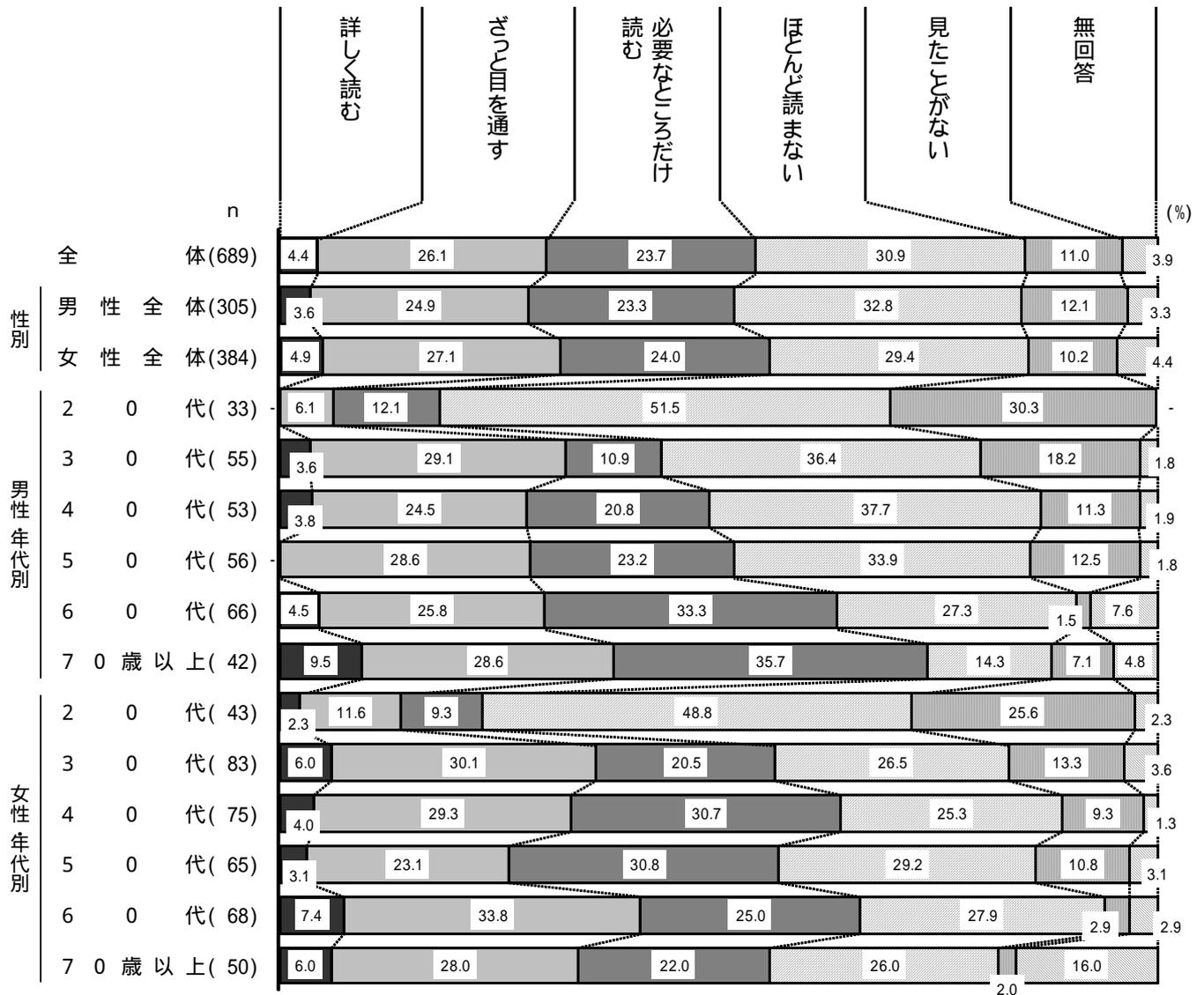
地域別にみると、「ざっと目を通す」でCブロック(32.3%)、Fブロック(33.7%)で3割を超えている。(図表13-22)

<図表13-22> 『福生の教育』の閲読状況/地域別



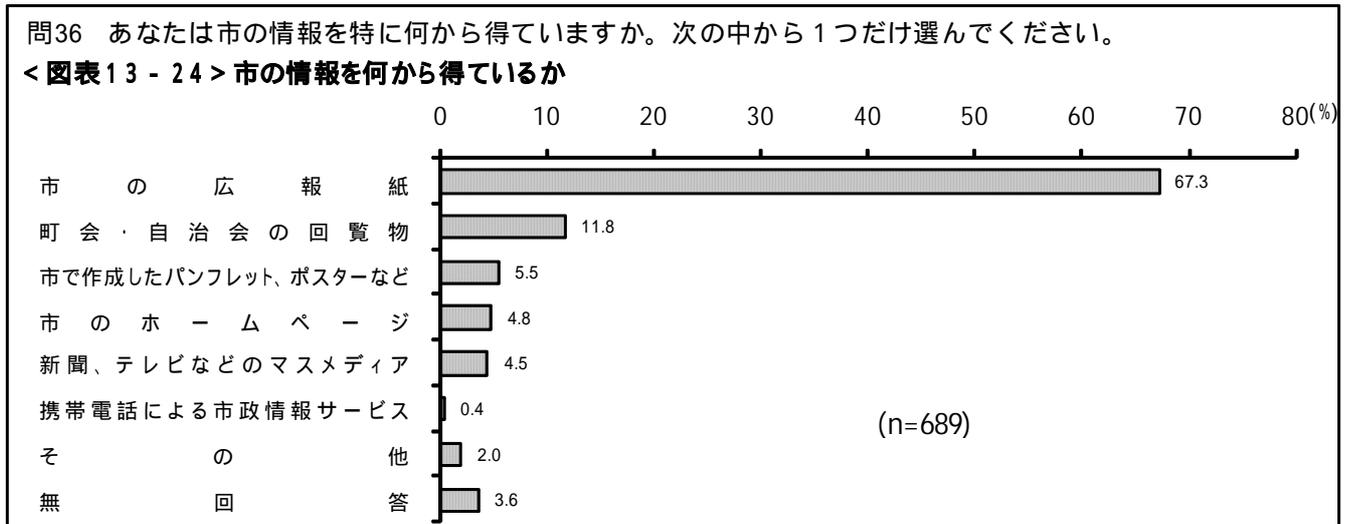
性別でみると、男女間での差異はみられない。性・年代別でみると、「ほとんど読まない」、「見たことがない」は年代が上がるにしたがい割合が減少する傾向がみられ、「見たことがない」は男女ともに20代(男性30.3%、女性25.6%)で高い割合を示す。(図表13-23)

<図表13-23> 『福生の教育』の閲読状況/性別、性・年代別



(6) 市の情報を何から得ているか

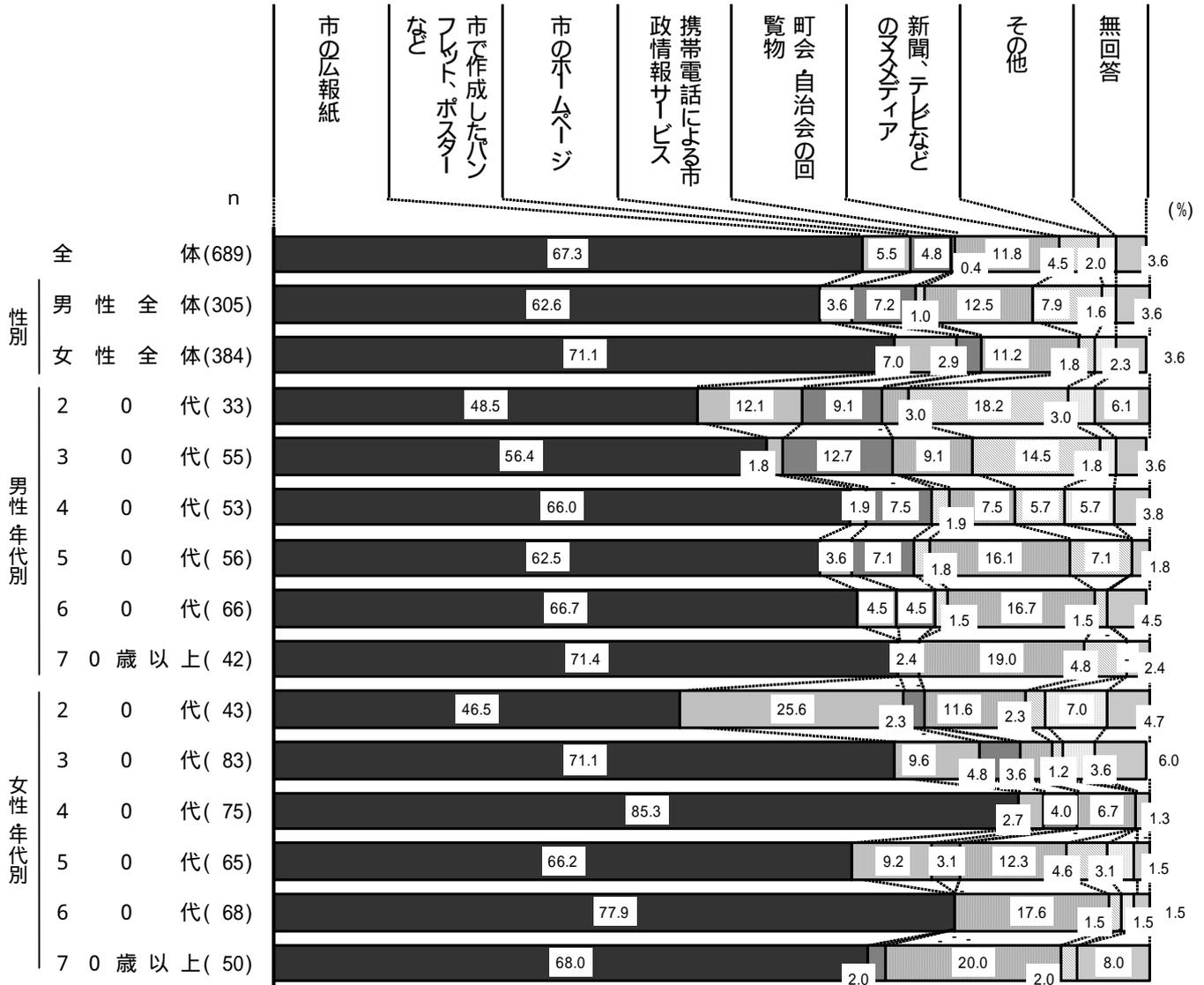
「市の情報誌」が6割台後半



市の情報を何から得ているかを尋ねたところ、「市の広報紙」(67.3%)が最も割合が高く6割台の後半となっている。以下、「町会・自治会の回覧物」(11.8%)、「市で作成したパンフレット、ポスターなど」(5.5%)、「市のホームページ」(4.8%)、「新聞、テレビなどのマスメディア」(4.5%)、「携帯電話による市政情報サービス」(0.4%)となっている。「その他」の回答は“家族から”、“知人から”、“市民が発信しているホームページ”、“得ていない”などだった。(図表13-24)

性別で見ると、「市の広報紙」は男性全体（62.6%）より女性全体（71.1%）が1割程度高い割合を示す。性・年代別で見ると、「市の広報紙」で女性の40代（85.3%）が8割半ばと高い割合を示し、「町会・自治会の回覧物」では、男女ともに年代が上がるにしたがい割合が高くなる傾向がみられる。「市で作成したパンフレット・ポスターなど」は男女ともに20代（男性12.1%、女性25.6%）で他の年代よりやや高い割合を示す。（図表13-25）

< 図表 13 - 25 > 市の情報を何から得ているか / 性別、性・年代別

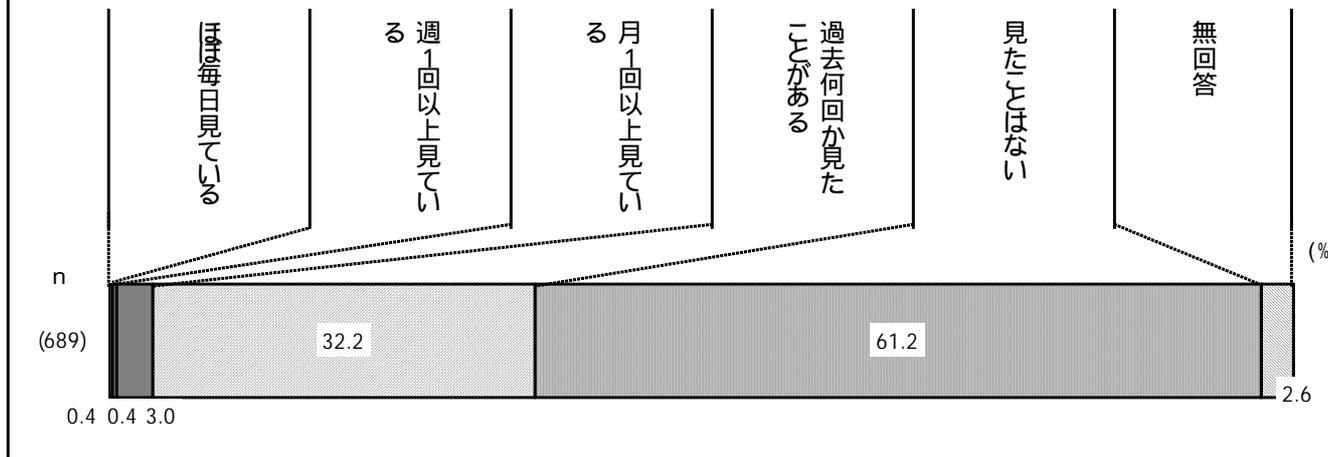


(7) 市のホームページの閲覧状況

「見たことはない」が6割

問37 市では現在、ホームページ（アドレスhttp://www.city.fussa.tokyo.jp/）を開設しておりますが、ご覧になったことはありますか。次の中から1つだけ選んでください。

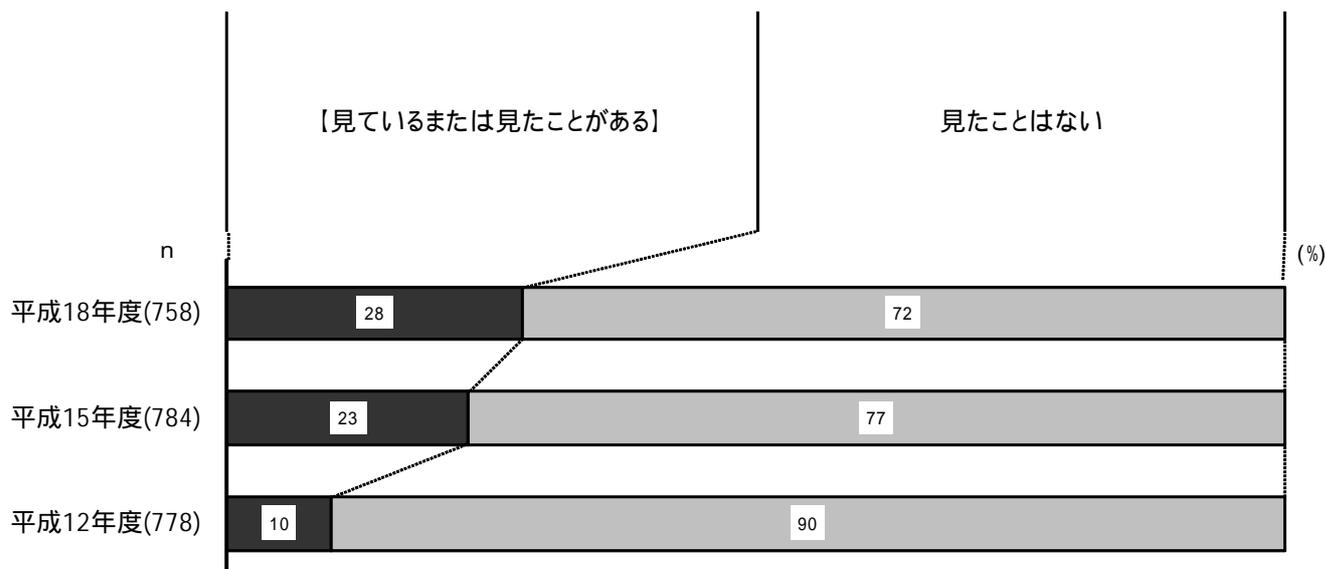
<図表13-26> 市のホームページの閲覧状況



市のホームページ閲覧状況を尋ねたところ、「見たことはない」(61.2%)が最も割合が高くなっている。以下、「過去何回か見たことがある」(32.2%)、「月1回以上見ている」(3.0%)、「週1回以上見ている」(0.4%)、「ほぼ毎日見ている」(0.4%)となっている。「見たことはない」と無回答を除いた【見ているまたは見たことがある】(36.0%)の割合は3割半ばとなっている。(図表13-26)

平成12年度からの調査結果と比較すると、【見ているまたは見たことがある】は回数を追うごとに上昇する傾向がみられ、今回は前回調査より8ポイント上昇した。(図表13-27)

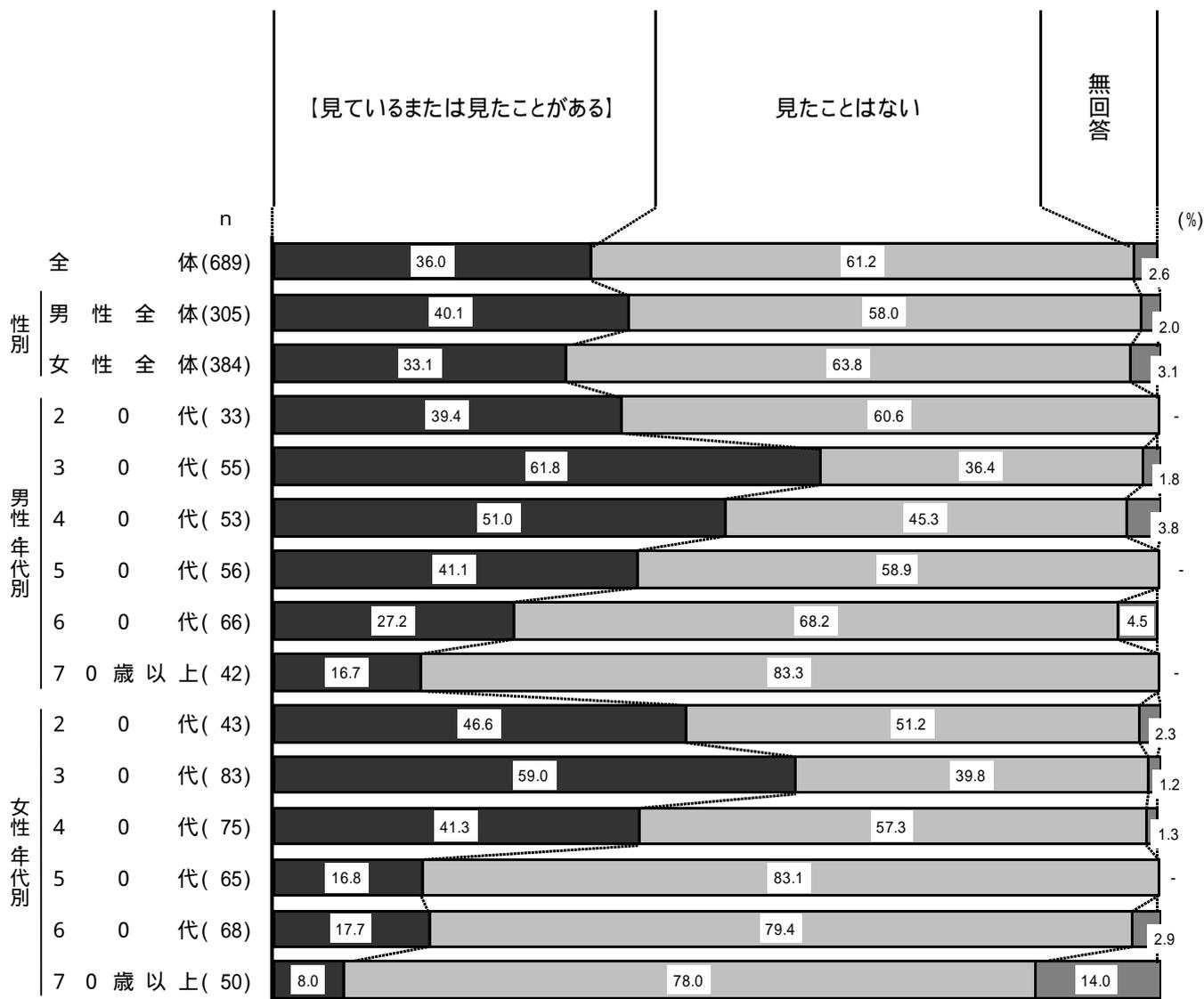
<図表13-27> 市のホームページの閲覧状況/過年度推移



【見ているまたは見たことがある】、「見たことはない」を性別、性・年代別にみると、男女ともに30代（男性61.8%、女性59.0%）で【見ているまたは見たことがある】の割合が最も高く、約6割となっている。50代は男性（41.1%）が女性（16.8%）より高い割合を示す。男女ともに30代を境に、年代が上がるに従い【見ているまたは見たことがある】の割合が低くなる傾向がみられる。

（図表13-28）

< 図表13-28 > 市のホームページの閲覧状況 / 性別、性・年代別

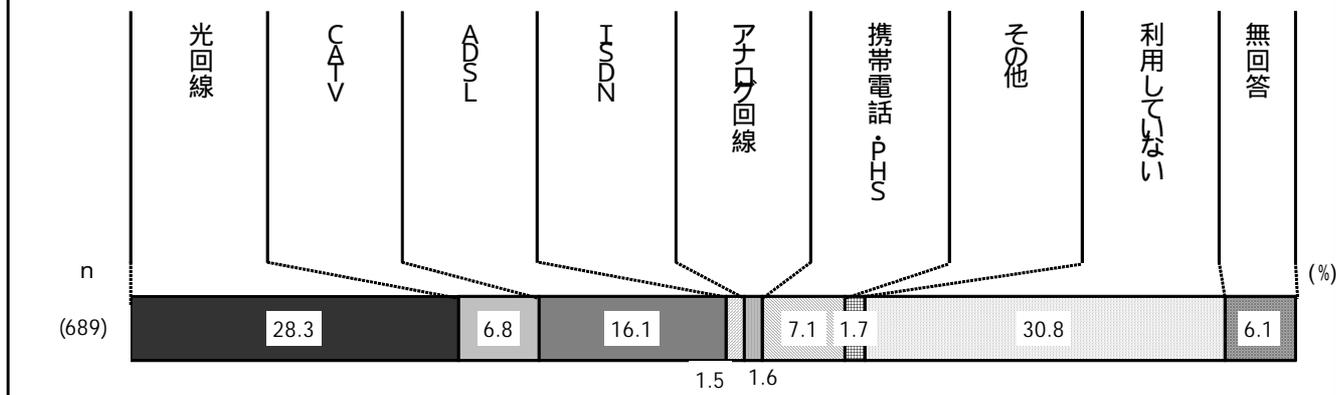


( 8 ) 回線の種類

「利用していない」を除き、「光回線」が約 3 割で最も高い割合を示す

問38 あなたが普段インターネットを利用する際に使用している回線の種類は何ですか。次の中から1つだけ選んでください。複数使用している場合は最も使用しているものを選んでください。

< 図表 13 - 29 > 回線の種別

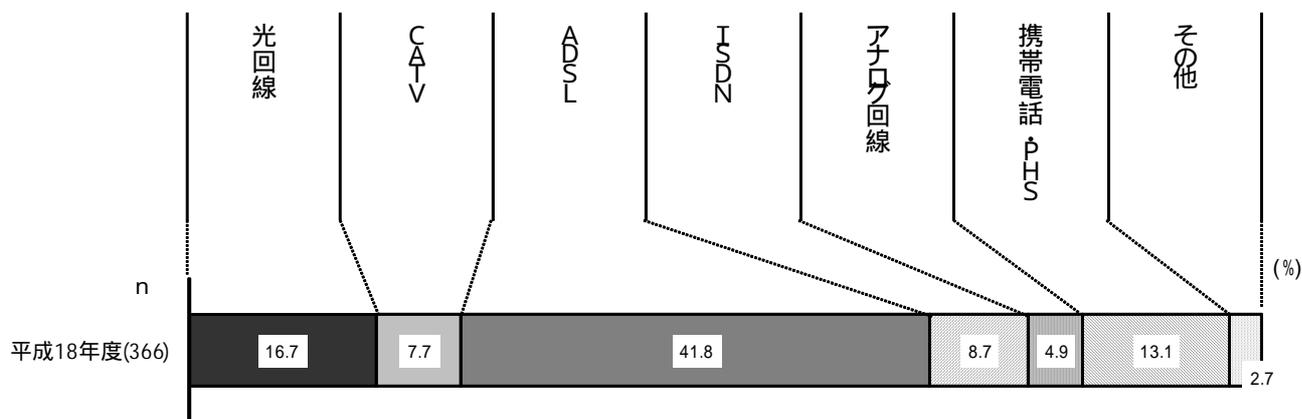


回線の種類を尋ねたところ、「利用していない」(30.8%)が最も割合が高く、約3割となっている。「利用していない」と無回答以外では、「光回線」(28.3%)が最も割合が高く3割弱、以下「ADSL」(16.1%)、「携帯電話・PHS」(7.1%)、「CATV」(6.8%)、「アナログ回線」(1.6%)、「ISDN」(1.5%)の順となっている。(図表13-29)

平成18年度の調査結果をみると、「ADSL」(41.8%)が最も割合が高くなっている。

(図表13-30)

< 図表 13 - 30 > 回線の種別 / 平成18年度調査

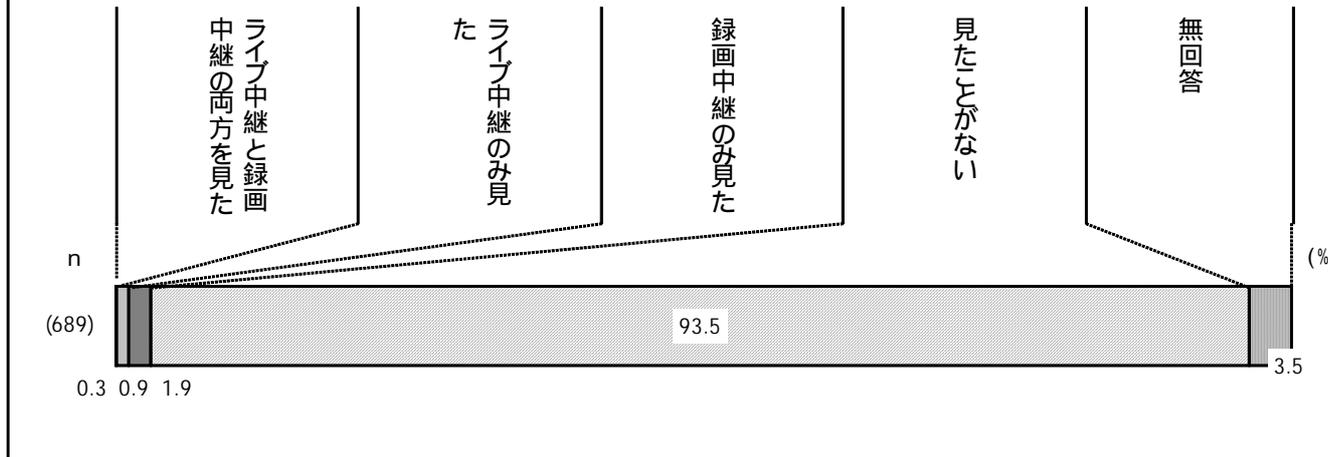


( 9 ) 福生市議会のインターネット中継閲覧状況

「見たことがない」が9割以上

問39 市のホームページで、福生市議会のインターネット放送（中継・録画）を配信していますが、あなたは福生市議会のインターネット放送をご覧になったことがありますか。次の中から1つだけ選んでください。

< 図表 13 - 31 > 福生市議会のインターネット中継閲覧状況



福生市議会のインターネット中継閲覧状況を尋ねたところ、「見たことがない」( 93.5% ) が9割以上を示す。「ライブ中継と録画中継の両方を見た」( 0.3% )、「ライブ中継のみ見た」( 0.9% )、「録画中継のみ見た」( 1.9% ) を合わせた【見たことがある】( 3.1% ) と極めて少数となっている。( 図表 13 - 26 )